

平成28年度生活交通改善事業計画(案)に対する利用者等の意見把握結果 6名・10件 【意見募集期間】平成28年3月7日(月)～3月13日(日)の7日間

	居住地	性別・年代	事業名	ご意見		協議会の回答
				○・・・計画案に賛成 ×・・・計画案に反対	△・・・計画案の改良を希望 －・・・計画案と関係なし	
1	三浦市	男性・40代	バスロケ	バスロケーションシステム導入に際しては取得したデータなどは、オープンデータとして、誰もが活用できるようにしてもらいたいです。 北海道・函館の団体Code for Hakodateでは「バスが定時通り来ないことに嫌気が差した当時中学3年生の学生が、函館の交通機関の時刻表・路線・位置情報のオープンデータ化し、関連するアプリを作りやすい環境を作ろうとしたのが始まり」だそうです。 https://codeforhakodate.org/about まだ上記のアプリは出来てないようですが、データがオープン化されていれば市民がこのようなアクションを起こすことができます。ぜひ、ご検討ください。	○	バスロケーションシステムの運行履歴について、当協議会ではデータを扱っておりませんが、京浜急行バス(株)がオープンデータの検討をしております。
2	横須賀市佐島	女性・30代	その他	停留所が古びている。屋根がない、停留所看板がさびついている、お年寄りや小さな子供が腰掛ける椅子がない。	－	本事業計画とは直接関係ありませんが、バス停の整備については、京浜急行バス(株)が社内の担当部署に報告し、設備の更新計画の参考といたします。
			バスロケ	バスロケーションシステムを導入する以前に各バス停の整備に取り組んでほしい。	△	バスロケーションシステムについては、それを望んでおられる利用者からのご意見も多数あり、利便性の向上に大きく寄与するものと考えております。今後も利便性向上に努めてまいります。 バス停の整備については、京浜急行バス(株)が社内の担当部署に報告し、設備の更新計画の参考といたします。
			その他	運転手については、何をいっているのか聞きづらい案内が多く、笑顔もみられない。 子連れや高齢者が乗車した際には、優先席を空けてもらえるような案内をしてほしい。	－	本事業計画とは直接関係ありませんが、運転手については、京浜急行バス(株)にも同様のご意見をが寄せられております。 京浜急行バス(株)では従来からも運転手教育に力を入れていましたが、今年度から一層運転手の能力底上げを図るべく、教育・研修体制の見直しを進めております。

平成28年度生活交通改善事業計画(案)に対する利用者等の意見把握結果 6名・10件 【意見募集期間】平成28年3月7日(月)～3月13日(日)の7日間

	居住地	性別・年代	事業名	ご意見		協議会の回答	
				○・・・計画案に賛成 ×・・・計画案に反対	△・・・計画案の改良を希望 －・・・計画案と関係なし		
3	横浜市	女性・40代	バスロケ	バスロケーションシステムが導入されたが、逗子駅と衣笠駅間のバスが雨天時に必ず遅延する状況を何とかして欲しい。 雨天時にシステムを見ても、逗子駅手前で動かないのが分かるだけで、逗子駅バス停で立ち、いつ来るかと待たなくてはならない状況は以前と変わらない。		△	バスロケーションシステムについては、それを望んでおられる利用者からのご意見も多数あり、利便性の向上に大きく寄与するものと考えております。今後も利便性向上に努めてまいります。 雨天時の遅延については、渋滞が原因と考えられますので、自治体の課題として参考といたします。
			ノンステ	バリアフリー化も、それを導入する以前に、運転手のアナウンスをもっとしっかり行って欲しい。停止前・右左折時、遅延状況、ほぼ聞いたことが無い。 神奈中バスや横浜市営バスと比べると雲泥の差がある。		△	バリアフリー化について、ノンステップバスは、高齢者、障害者、妊婦、ベビーカー利用者等にとって利用しやすいバスだと考えています。 車両をバリアフリー化し、誰もが利用しやすい乗車環境を整えることは、事業者の責務だと考えています。 京浜急行バス(株)では従来からも運転手教育に力を入れていましたが、今年度から一層運転手の能力底上げを図るべく、教育・研修体制の見直しを進めております。
			その他	逗子駅前交番の警察官は、自家用車ロータリーが駐車車の車であふれていても全くの放置状態(せめてここがもう少しスムーズに流れれば、駅手前の渋滞も若干マシになりそうなものだが...)。 通勤時間帯だけ、駅前一帯が自家用車乗り入れ禁止にでもならないものだろうか。 システムやバリアフリーバスが導入されても、いつ目的地に着くか分からないこの状況では、皆、自家用車送迎やバイク利用になって仕方が無いと思う。 バス会社だけでなく、警察等とも連携・協議して、何とか改善して欲しい。		－	交通規制に関することは、当協議会では関与しておらず、交通管理者の判断で行っております。 渋滞解消については、道路整備や交通規制の取組みが必要と考えられますので、道路管理者・交通管理者の課題として参考といたします。
4	横須賀市武	女性・30代	バスロケ	バスロケーションシステム導入前は、渋滞の時、いつ来るかもわからないバスをひたすら待ち続けていました。イライラもしていた。 システム導入後は、スマートフォンでバスの現在位置を調べてから自宅を出ればいいので待ち時間が格段に減ったので喜んでます。 横須賀中央駅からバスに乗る時も同じで、電光掲示板にバスの位置がでるので便利になった。本当にありがとうございます。 横須賀西部地区の交通の利便性をさらによいものにしてください。よろしくおねがいします。		○	バスロケーションシステムは、利便性の向上に大きく寄与するものと考えております。今後も、利便性向上に努めてまいります。

平成28年度生活交通改善事業計画(案)に対する利用者等の意見把握結果 6名・10件 【意見募集期間】平成28年3月7日(月)～3月13日(日)の7日間

	居住地	性別・年代	事業名	ご意見		協議会の回答
				○・・・計画案に賛成 ×・・・計画案に反対	△・・・計画案の改良を希望 －・・・計画案と関係なし	
5	横須賀市長井	男性・50代	その他	○	△	<p>衣笠営業所と三崎営業所のバスを利用していますが、三崎営業所のバスはバスベイがあっても左側に寄せて停車してくれる運転士さんが少ない。 車両だけでなく運転技能についても向上してほしい。</p> <p>－</p> <p>本事業計画とは直接関係ありませんが、停車の方法については、京浜急行バス(株)にも同様のご意見が寄せられております。 京浜急行バス(株)では従来からも運転手教育に力を入れていましたが、今年度から一層運転手の能力底上げを図るべく、教育・研修体制の見直しを進めております。</p>
6	横須賀市舟倉	男性・60代	その他	○	△	<p>居住地周辺で、普段あまりバスを利用しないのですが利用する際に常に感じることは運行数が少ない事です。 運行数が少ないので、利用者が少なくなる。そのため、より運行数を少なくせざるを得ないと思われる。 このような状況ではバスを利用するより他の移動手段を取る事が多くなる。最悪は、少し遠くても徒歩で移動している。 以下の、改善策を提案いたします。 1、放射状路線を少なくし、循環路線を運行する。 2、循環路線を乗り継ぎ出来るよう組み合わせる。 3、循環路線では定額料金制とする。 4、乗り継ぎ割引料金を設定する。 以上、運行数を多くする工夫が大事であると考えます。</p> <p>－</p> <p>本事業計画とは直接関係ありませんが、路線網と運賃設定については、京浜急行バス(株)が社内の担当部署に報告し、路線作成、ダイヤ作成の参考といたします。</p>